

# 川面を乱舞

## 出かけてみませんか

# ホタル観賞

梅雨どきの蒸し暑い夜、小さな光を放ちながら飛びかうホタルを見たことがありますか。

あたりがすっかり暗くなると、星の輝きとともに川に近い草の間からホタルも光り始めます。やがて飛び立った多くの光が乱舞する様は、何とも華麗で幻想的なものです。

この貴重なホタルも、昔に比べ減ってきたといわれていますが、保護・増殖するための活動も行われています。

夜のひととき、家族そろって観賞してみたいいかがですか。

ホタルは世界中におよそ2千種、日本にはおよそ40種がいます。その中でゲンジボタルとヘイケボタルが日本では有名です。大部分のホタルの幼虫は、湿った地面でくらしませんが、ゲンジボタルとヘイケボタルだけは、幼虫のとき水の中で生活します。山口県は昔からゲンジボタルの生息地として有名で、県内の各河川に生息が確認されています。

長門市内の音信川、大寧寺川、木屋川では昔、華麗なホタル合戦が見られていましたが、営業